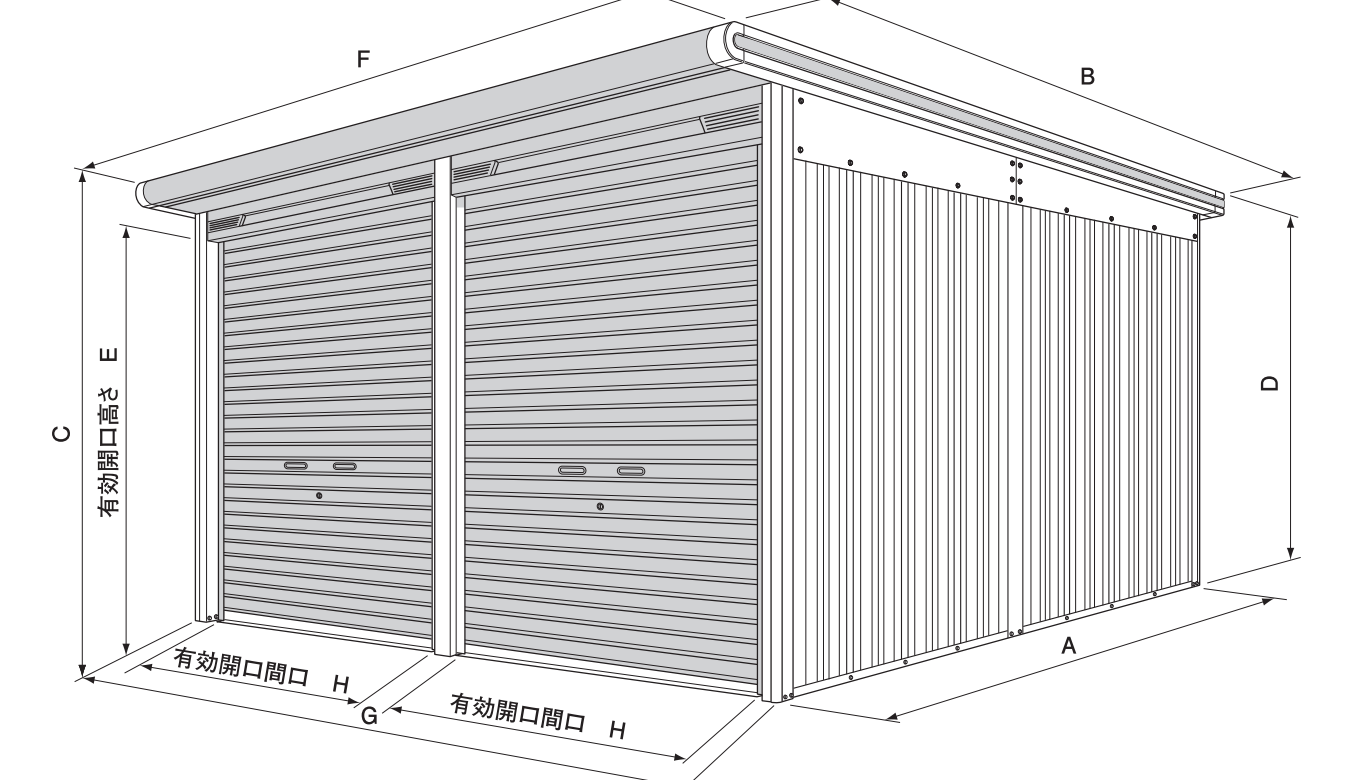


ヨドガレージ ラヴィージュⅢ (豪雪地型)組立説明書

VGCU-2652 (H) VGCU-2655 (H) VGCU-2659 (H) VGCU-2662 (H)
VGCU-3052 (H) VGCU-3055 (H) VGCU-3059 (H) VGCU-3062 (H)
VGCU-3352 (H) VGCU-3355 (H) VGCU-3359 (H) VGCU-3362 (H)

この組立説明書は、ガレージを安全に組立てていただくために、重要な事項を記載しています。
施工前に必ずお読みください。
また、部品箱の中の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。
本文は、2連棟タイプを基準にしていますが単棟タイプ、3連棟以上も手順は同様です。



寸 法	奥行き (mm)		高さ () 内はHタイプ (mm)				巾 (mm)	
	A	B	C	D	E	F	G	H
機種名								
VGCU-1952	5,220	5,550	2,349 (2,589)	2,155.5 (2,395.5)				
VGCU-1955	5,570.5	5,900.5	2,348.5 (2,589)	2,156.5 (2,396)	1,891.5 (2,131.5)			
VGCU-1959	5,921	6,251	2,348.5 (2,589)	2,156.5 (2,396)		1,866.5xn+165	1,866.5xn+85	1,678.5
VGCU-1962	6,271.5	6,601.5	2,348 (2,589)	2,157 (2,397)				
VGCU-2652	5,220	5,550	2,349 (2,589)	2,155.5 (2,395.5)				
VGCU-2655	5,570.5	5,900.5	2,348.5 (2,589)	2,156 (2,396)	1,891.5 (2,131.5)			
VGCU-2659	5,921	6,251	2,348.5 (2,589)	2,156.5 (2,396)		2,567.5xn+165	2,567.5xn+85	2,379.5
VGCU-2662	6,271.5	6,601.5	2,348 (2,589)	2,157 (2,397)				
VGCU-3052	5,220	5,550	2,349 (2,589)	2,155.5 (2,395.5)				
VGCU-3055	5,570.5	5,900.5	2,348.5 (2,589)	2,156 (2,396)	1,891.5 (2,131.5)			
VGCU-3059	5,921	6,251	2,348.5 (2,589)	2,157 (2,397)		2,918xn+165	2,918xn+85	2,730
VGCU-3062	6,271.5	6,601.5	2,349 (2,589)	2,155.5 (2,395.5)				
VGCU-3352	5,220	5,550	2,349 (2,589)	2,155.5 (2,395.5)				
VGCU-3355	5,570.5	5,900.5	2,348.5 (2,589)	2,156 (2,396)	1,891.5 (2,131.5)			
VGCU-3359	5,921	6,251	2,348 (2,589)	2,157 (2,397)		3,268.5xn+165	3,268.5xn+85	3,080.5
VGCU-3362	6,271.5	6,601.5	2,348 (2,589)	2,157 (2,397)				

n:連棟数

設置場所の制限

- 注意**

●大屋根からの雨水や、雪が直接ヨドガレージの屋根に落ちる場所には設置しないでください。
- 注意**

●崖のふち、風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
- 注意**

●給湯器の前には設置しないでください。

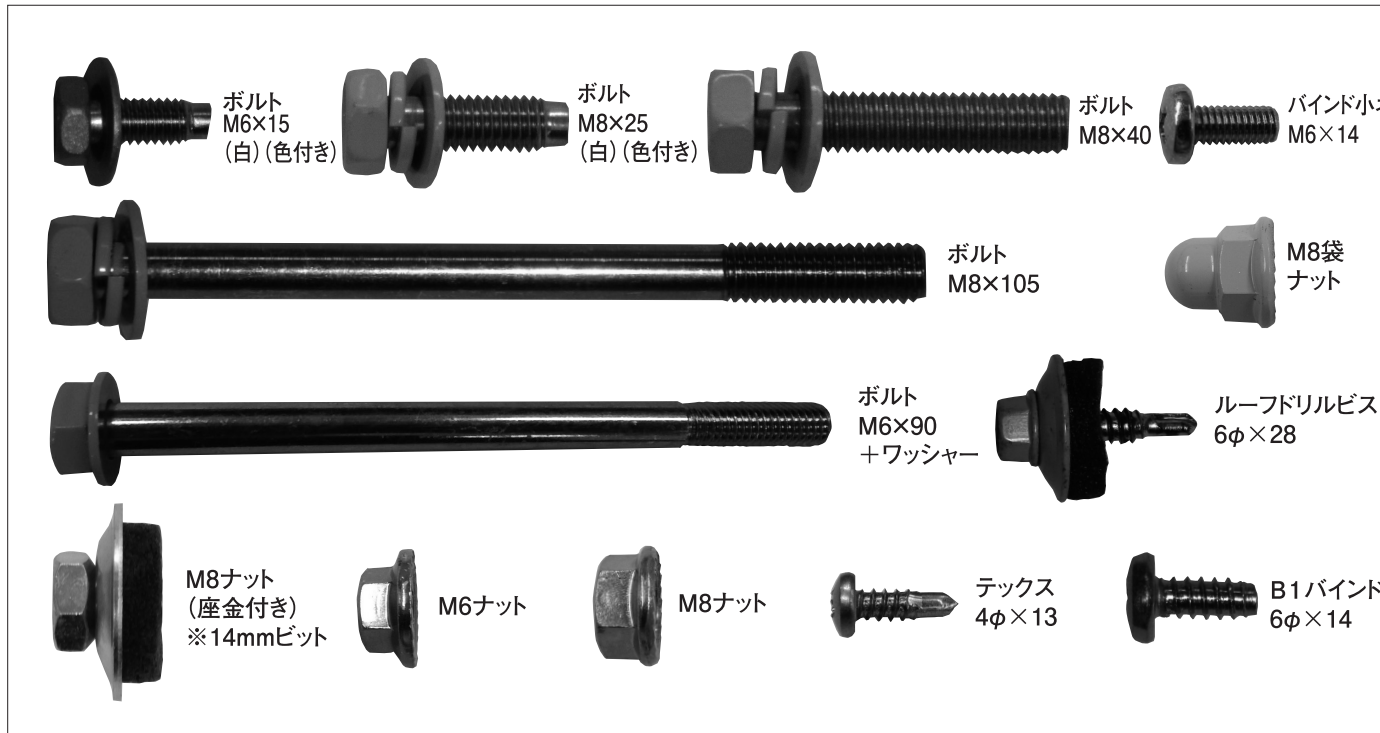
施工全般

- 注意** 施工の際には、次の点を必ず守ってください。
- 組み立ては専門業者にご依頼ください。
 - ブロックでの基礎は絶対におやめください。強度確保のため、鉄筋入りの基礎としてください。
 - 施工前に必ず布基礎の水平を確認してください。水平がでないとい、ガレージの建付けが悪くなります。
 - 強風時や雨天時の組立ではおやめください。
 - 高所での組立となりますので、足場板、安全帯などを使用して、作業時の安全には、十分注意してください。
 - 重量物・長尺物は運搬・据付の際に複数人数で行い、振り回したり、落としたりしないよう、注意してください。
 - 安全のため、手袋をして組立てを行なってください。
 - ボルトは口に入れないでください。

屋根の施工

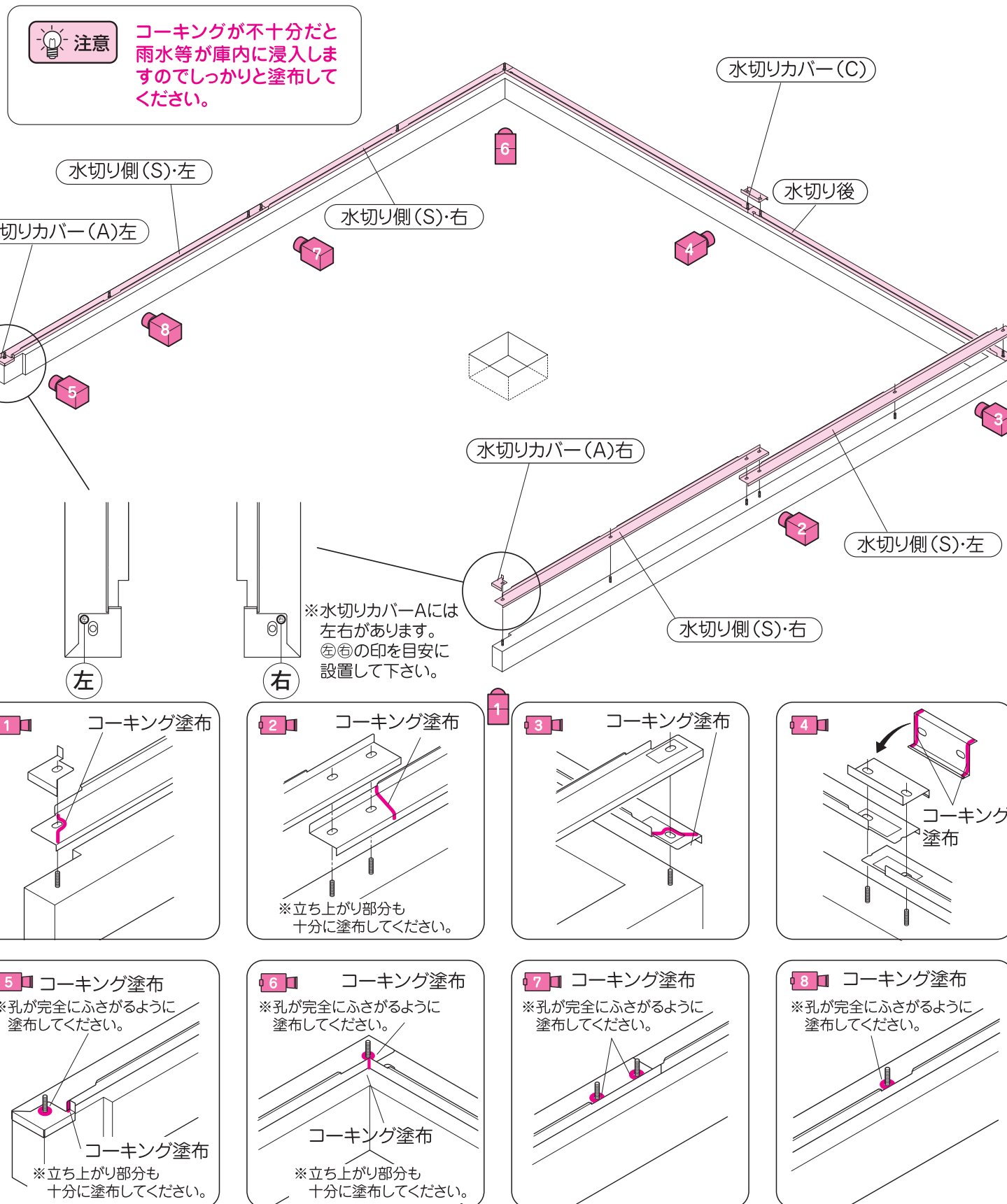
- 注意**
- 屋根に上る場合は、転倒、転落等に十分注意してください。
 - 屋根の重ね部を締結するまで、重ね部には絶対に乗らないでください。

- 組立てに必要な特殊工具 ・口幅14mmビット(屋根固定用) ・口幅21mmビット(アンカーボルト固定用)
- 使用ビス一覧 ・3番手プラスビット(フレーム固定用) ・ペンチ(シャッターカシメ用)



1 水切りの設置

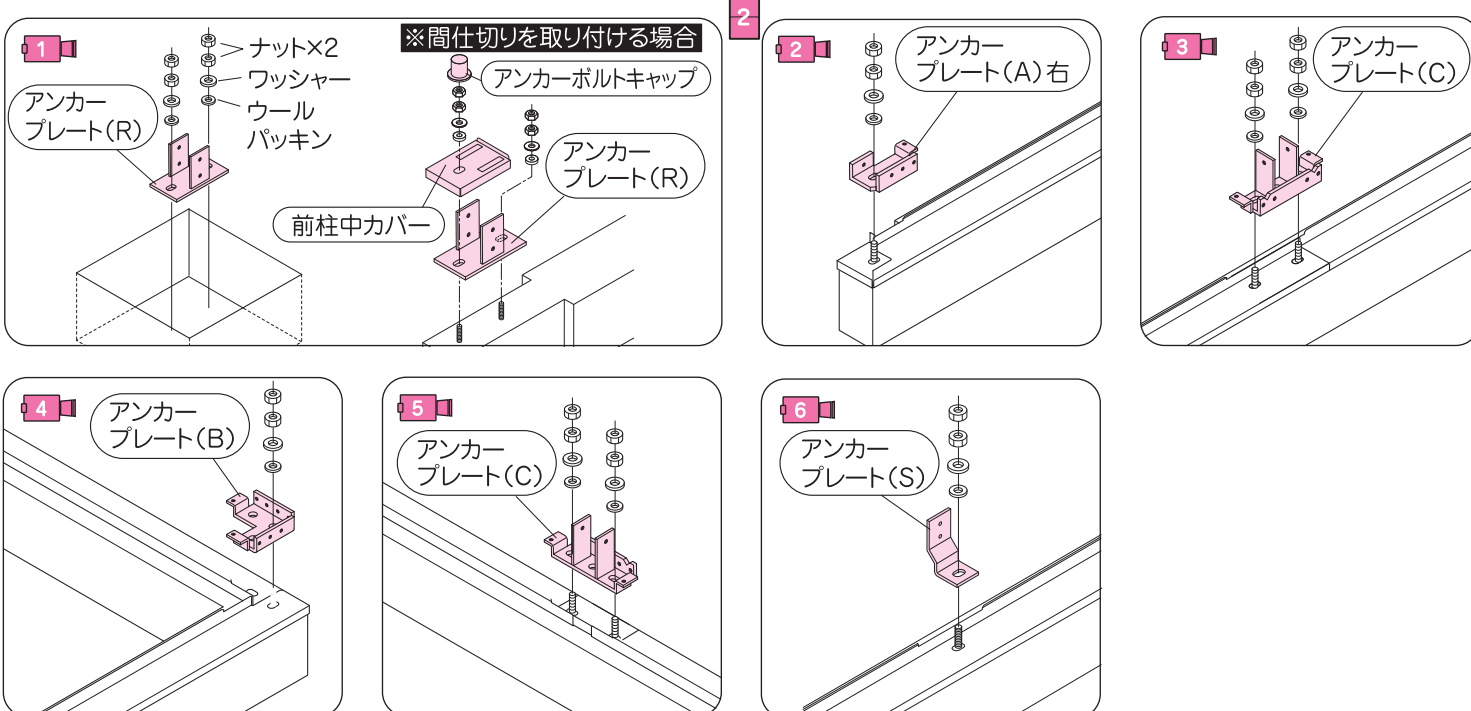
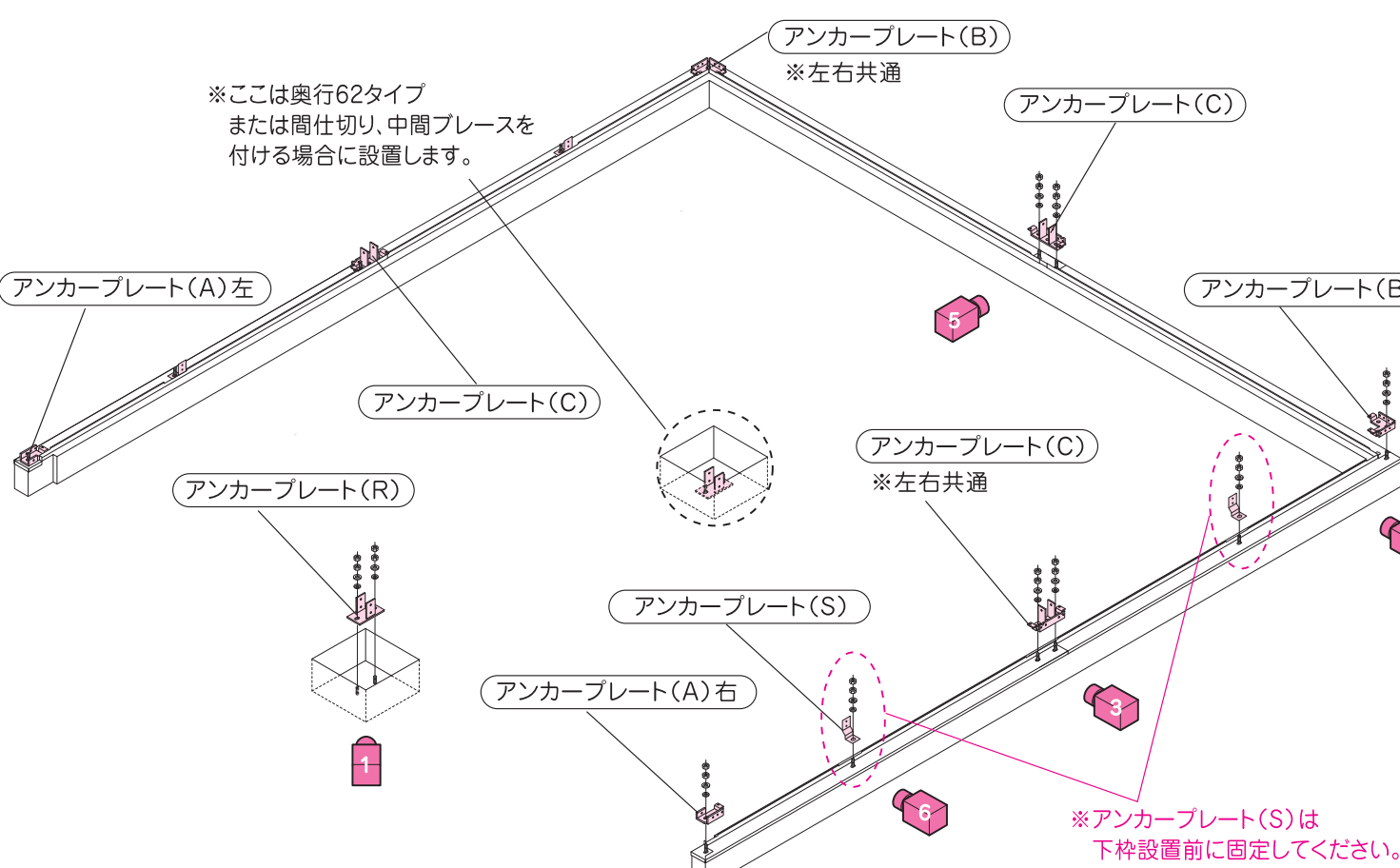
- ① 水切り を基礎に設置します。
(水切り後・水切り側) にはシールが貼ってありますので必要な孔部を切ってください。)
- ② 水切り の重ね部、アンカーボルト周辺にコーキングを施します。



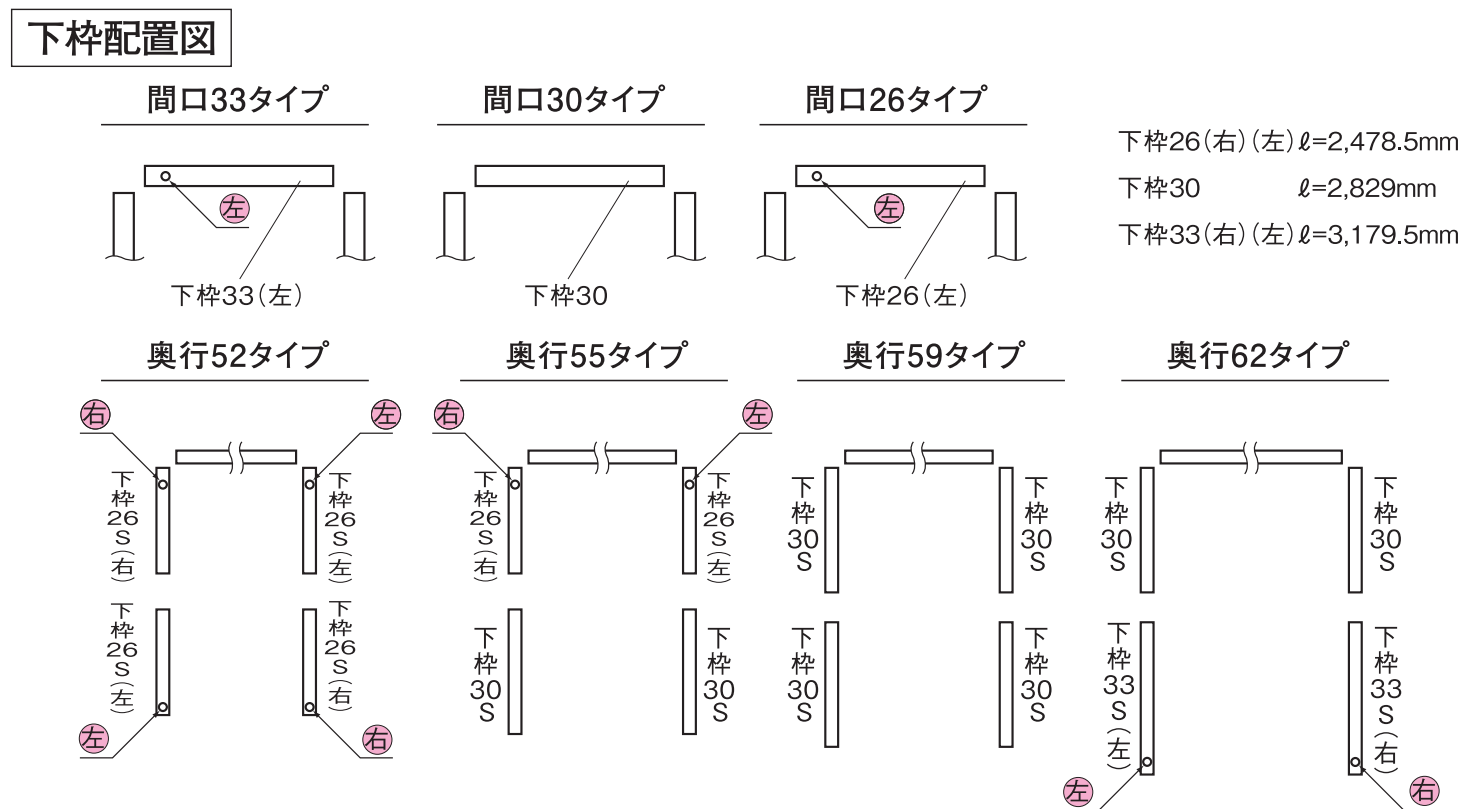
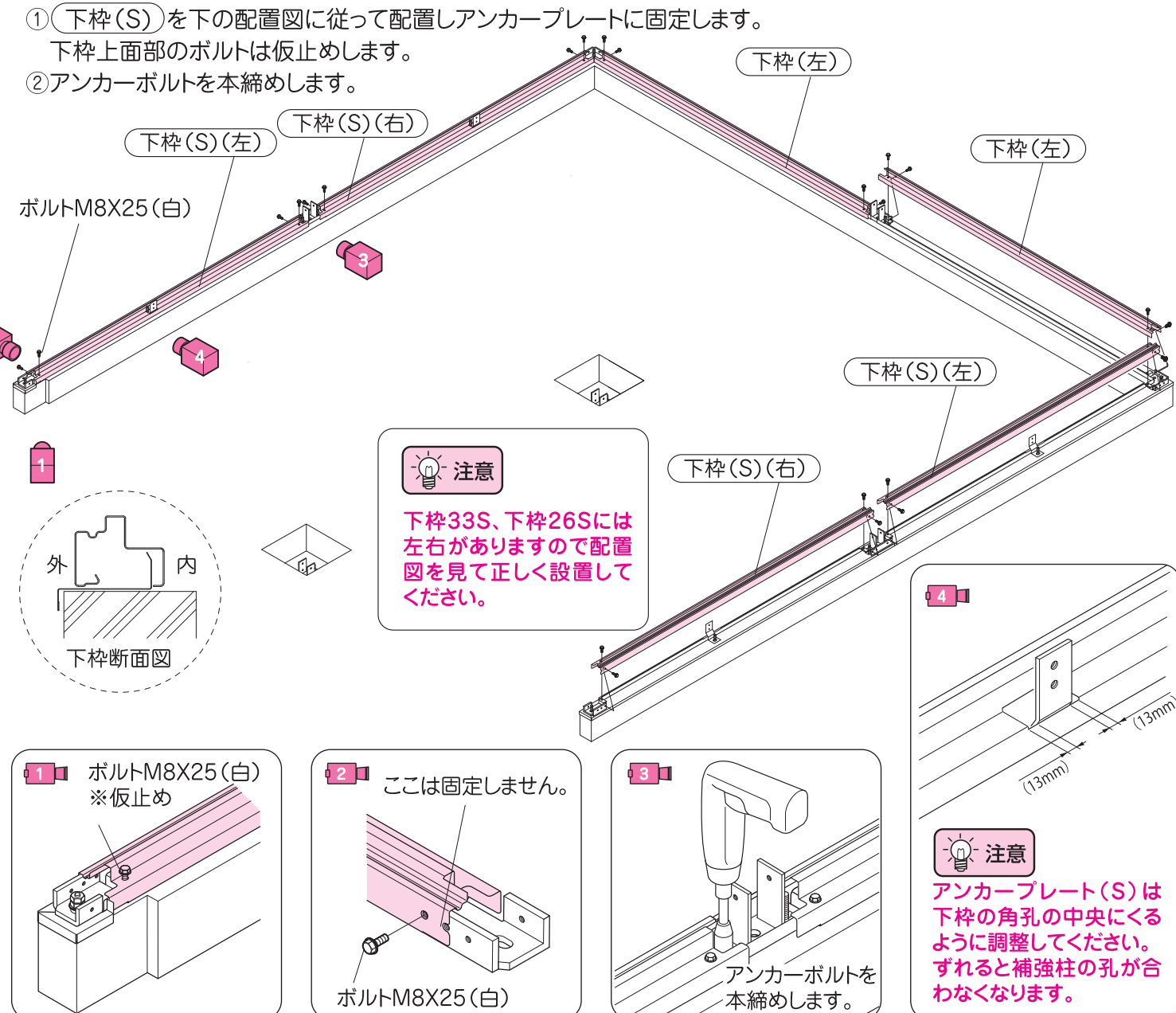
アンカーボルト部分のコーキングは孔が完全にふさがるように塗布してください。

2 アンカープレートの取付け

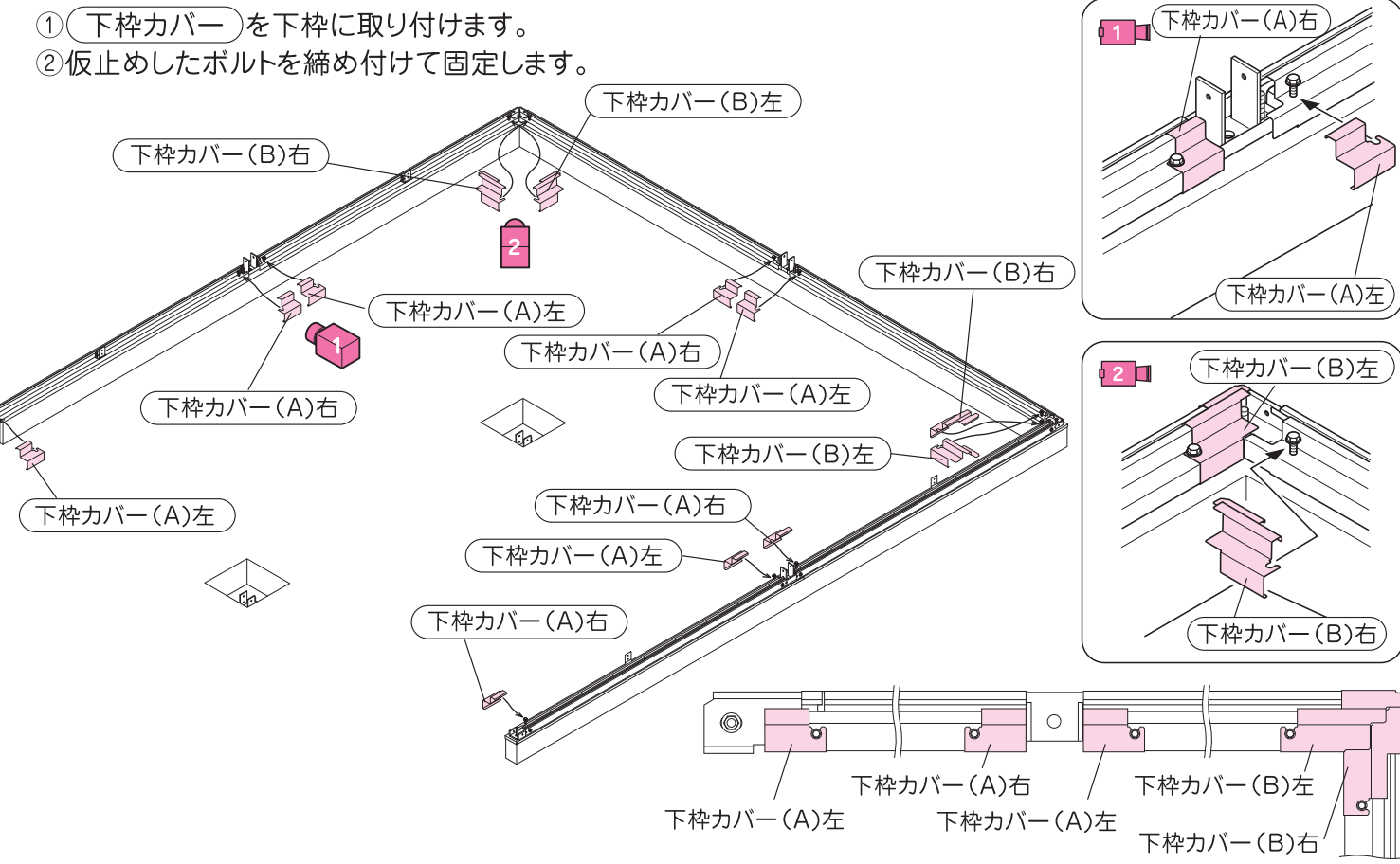
- ① (アンカープレート) をアンカーボルトに仮止めします。
※本締めは下枠設置後に行います。
※奥行き62タイプの梁補助柱用の(アンカープレート(R))は梁補助柱梱包に入っています。
- ② オプション間仕切りを取り付ける場合は (前柱中カバー) を(アンカープレート(R))に設置して固定し、アンカーボルトキャップを被せませう。



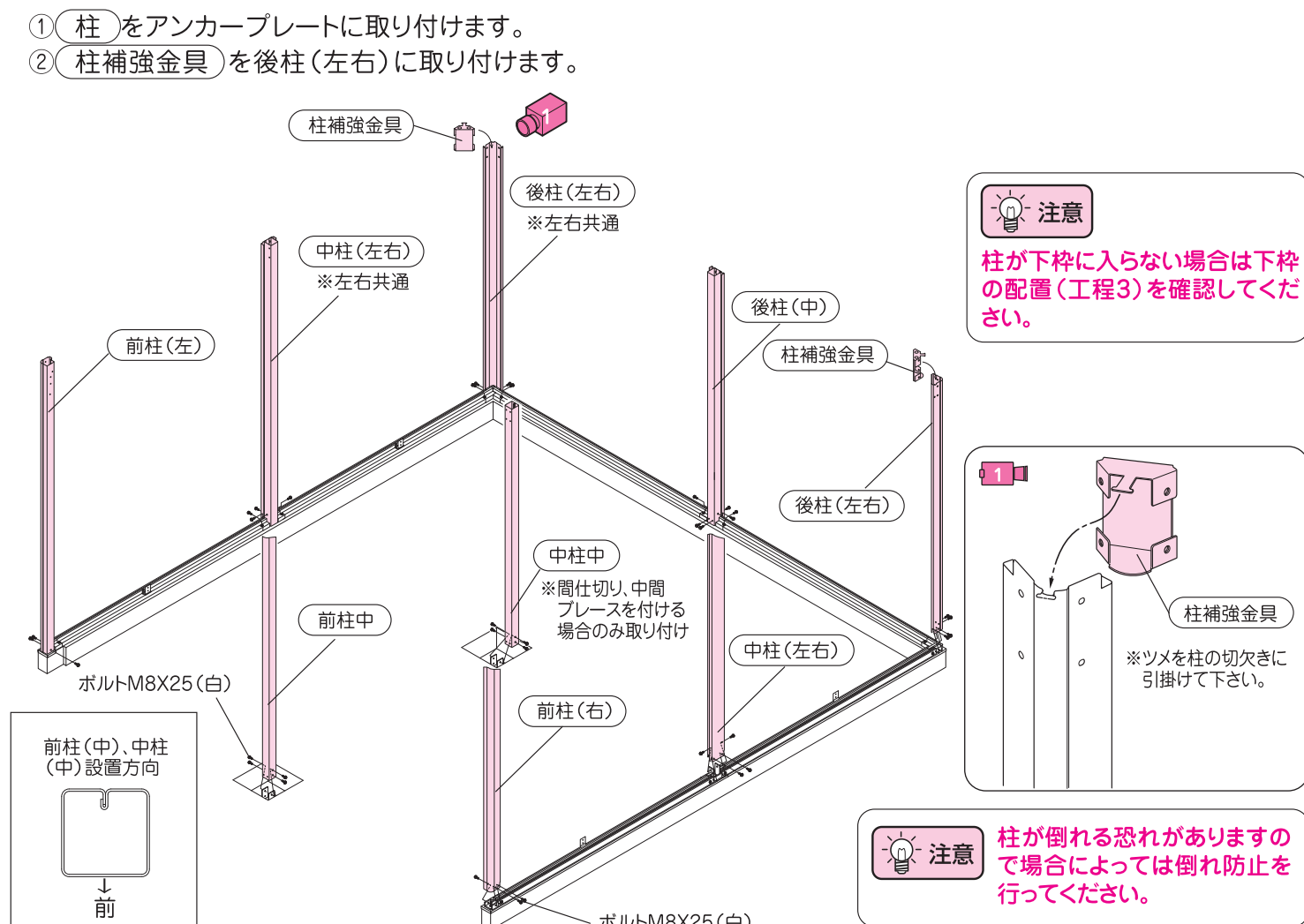
3 下枠の取付け



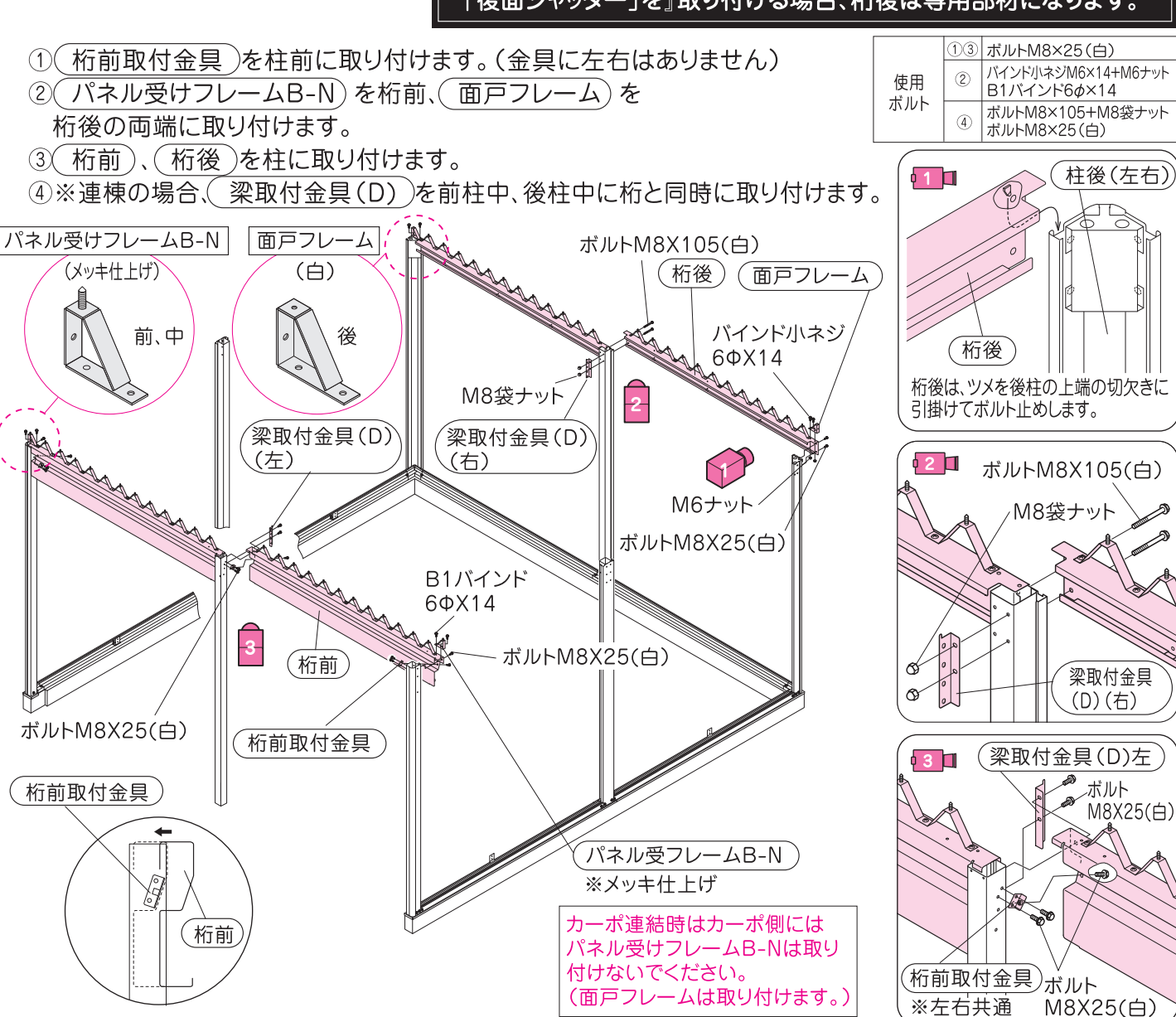
4 下枠カバーの取付け



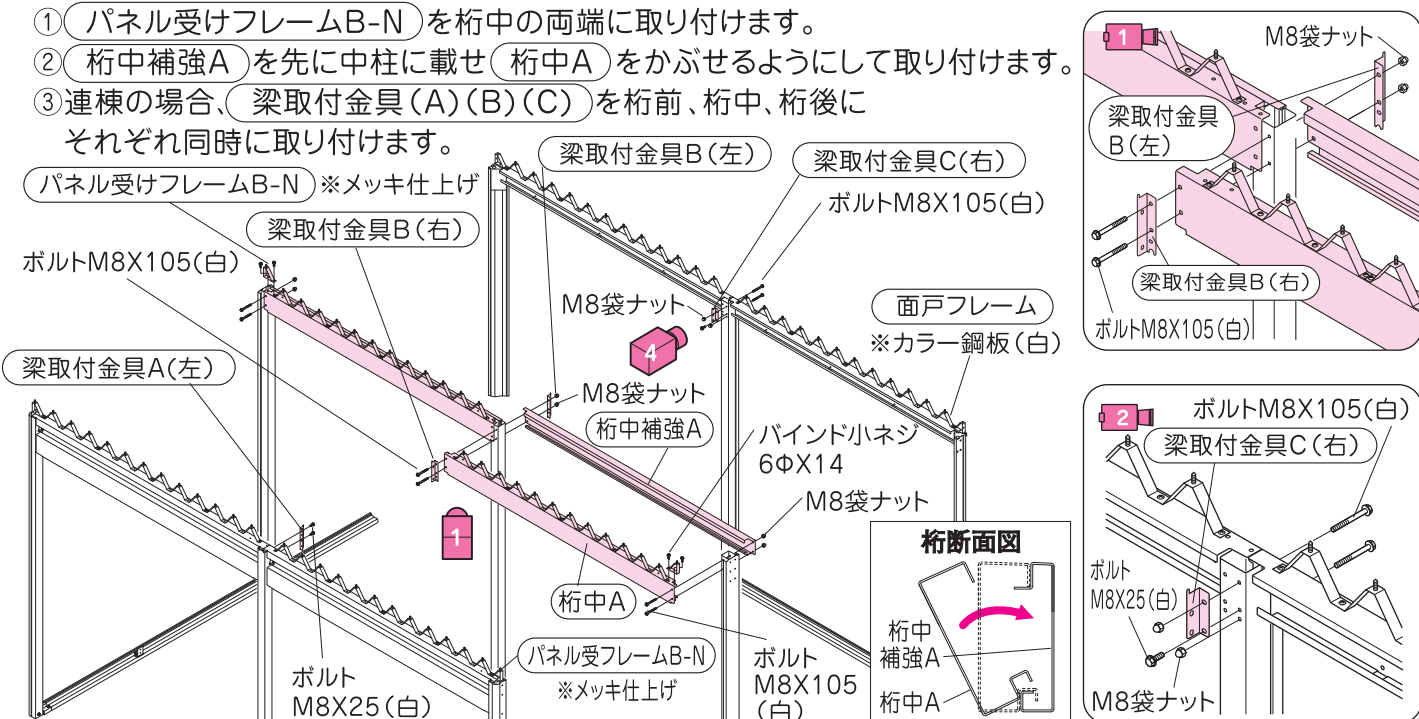
5 柱の取付け



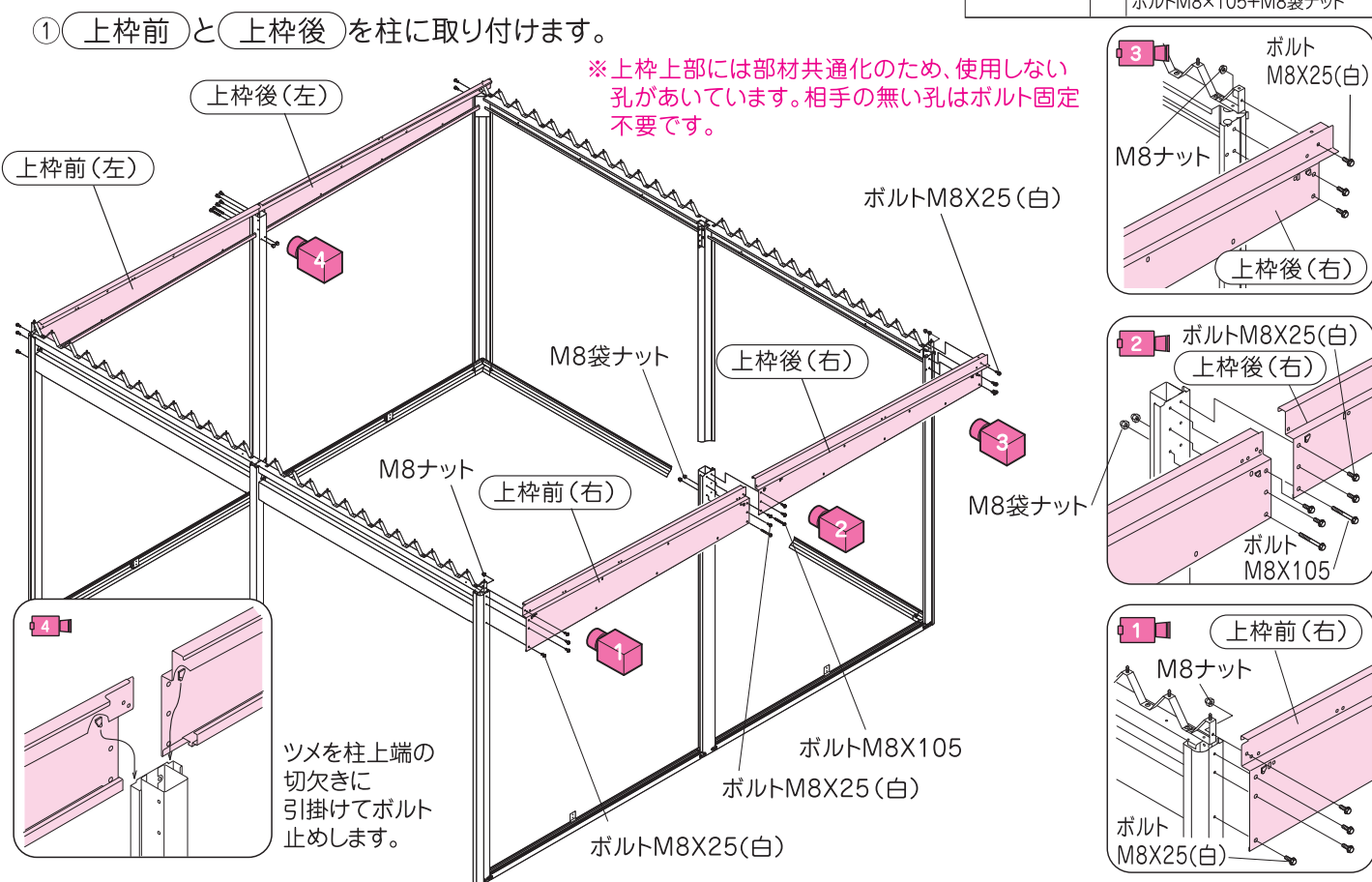
6 桁の取付け



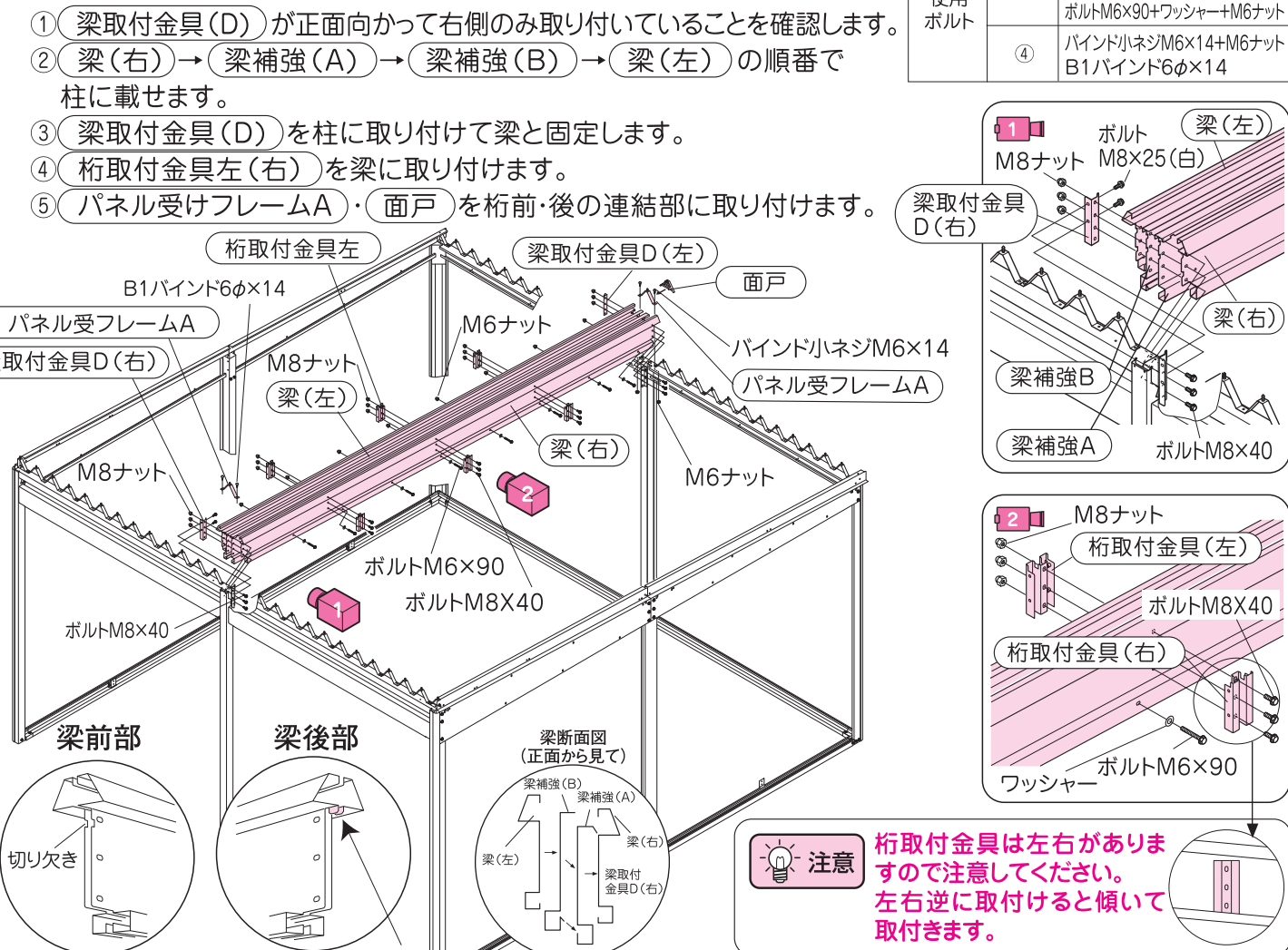
7 桁中の取り付け (単棟、間仕切り・中間ブレース付きの場合)



8 上枠の取付け

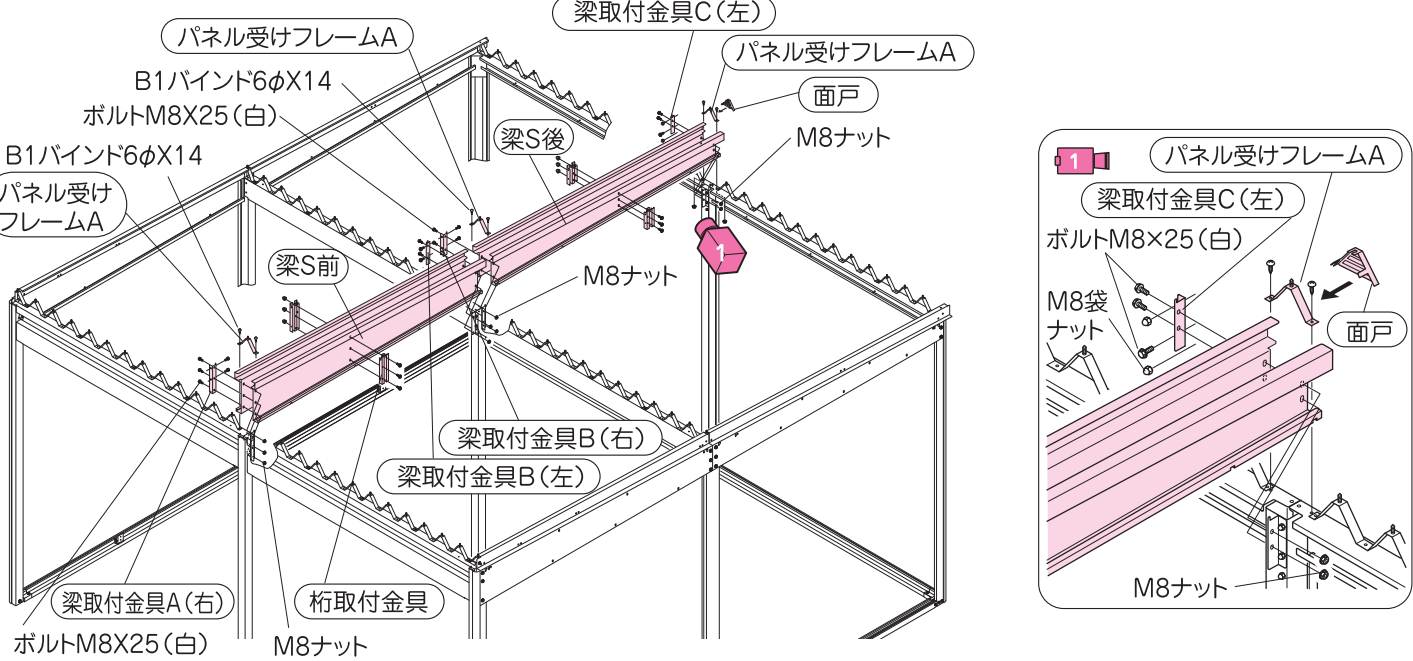


9-1 梁の取付け (1本梁の場合)



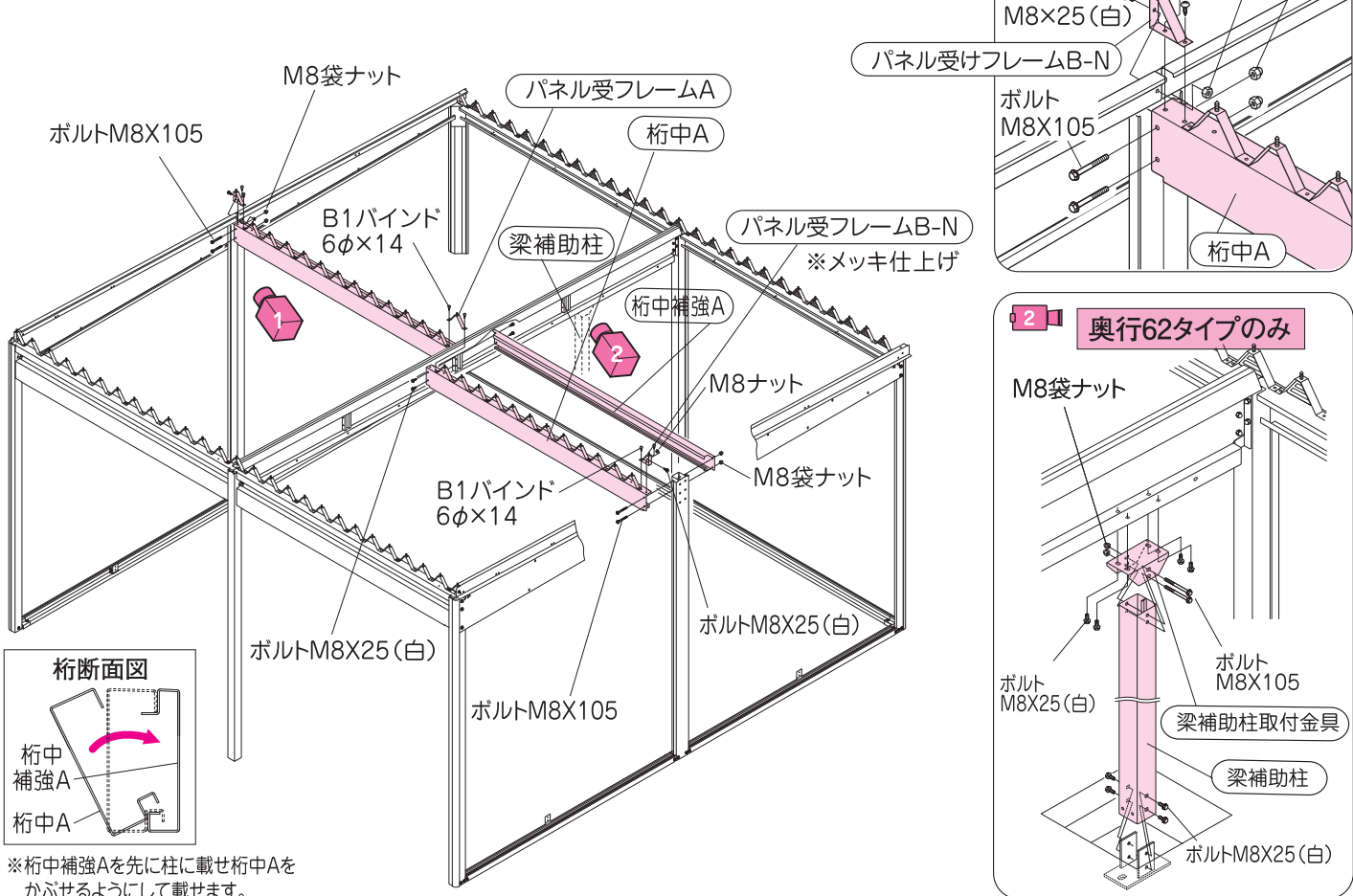
9-2 梁の取付け(間仕切り・中間ブレース取付けの場合)

- ① 梁S前右(左)・梁S後右(左)を前・中・後柱に取り付けます。
- ② 桁取付金具前(後)をそれぞれ梁S前・後の中央部に取り付けます。
- ③ パネル受けフレームA・面戸を桁前・桁中・桁後の連結部分に取り付けます。



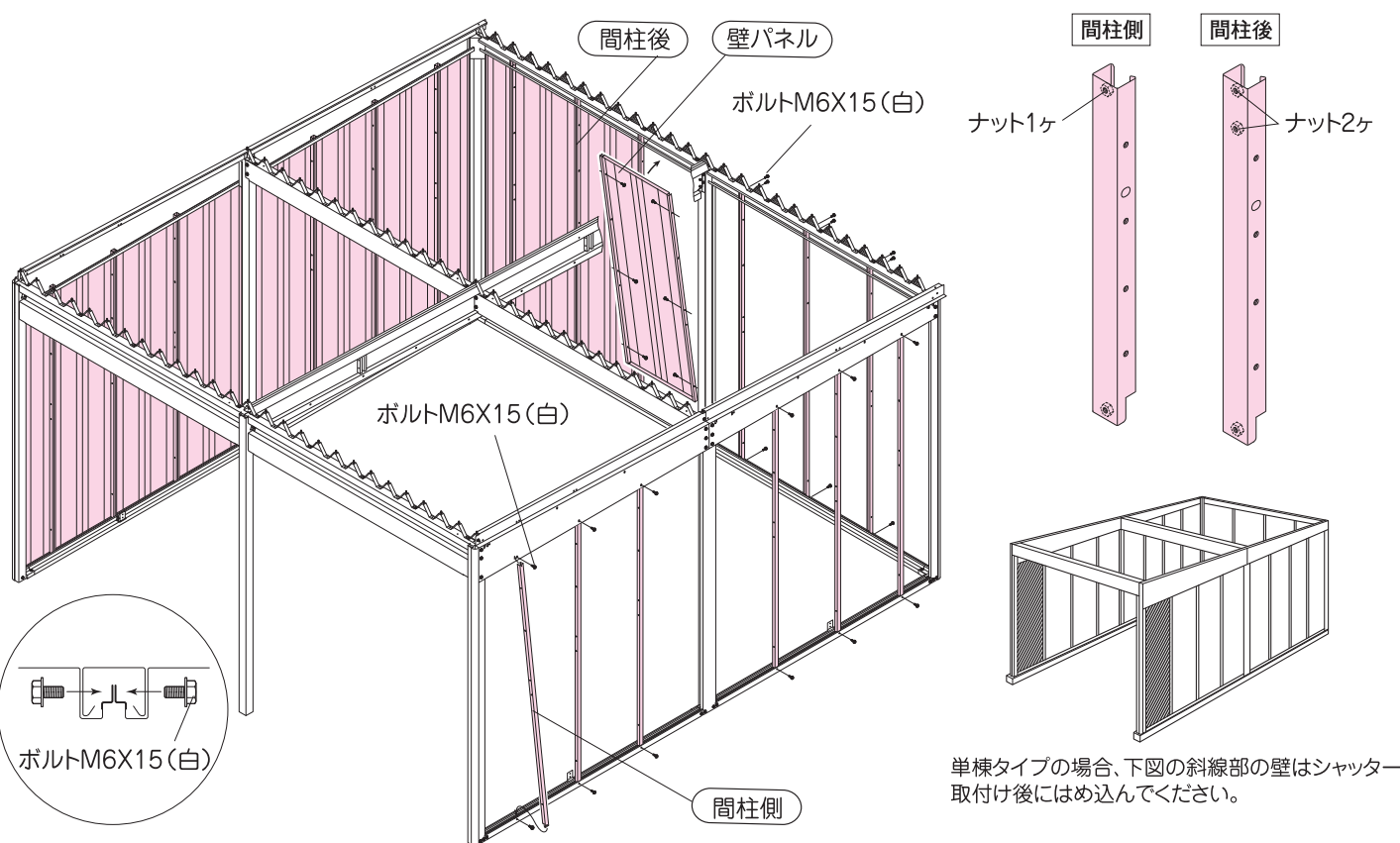
10 桁中・梁補助柱の取付け(1本梁の場合)

- ① 桁中補強・桁中Aを柱・梁に取り付けます。
- ② パネル受けフレームA(B-N)をそれぞれ桁の連結部、端部に取り付けます。
- ③ ※奥行き62タイプのみ(梁補助柱)を梁の下に取り付けます。



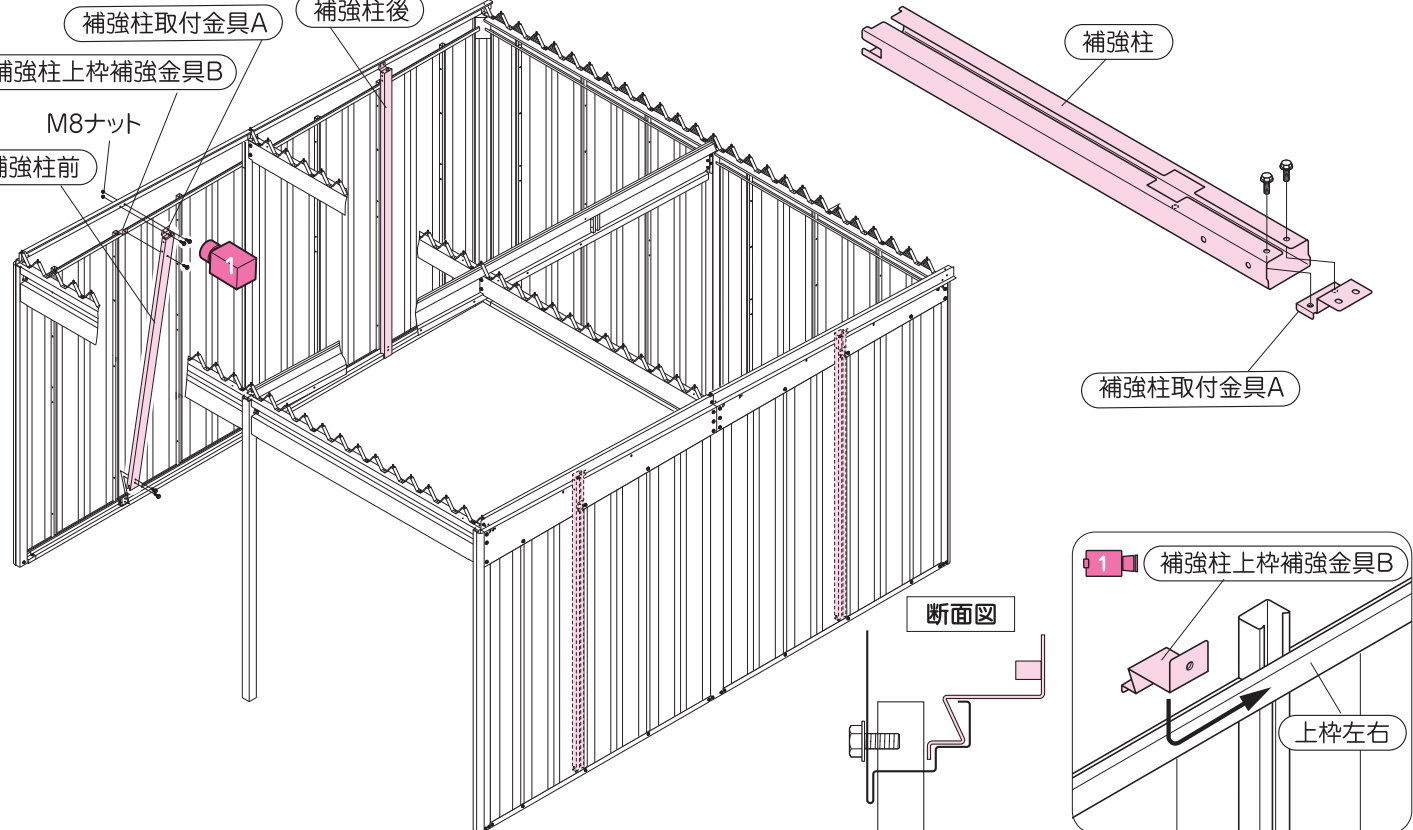
11 間柱・壁パネルの取付け

- ① 間柱側を側面の下枠、上枠左右に取り付けます。
- ② 間柱後を後面の下枠、桁後に取り付けます。
- ① 壁パネルを室内からはめ込み柱、間柱に取り付けます。



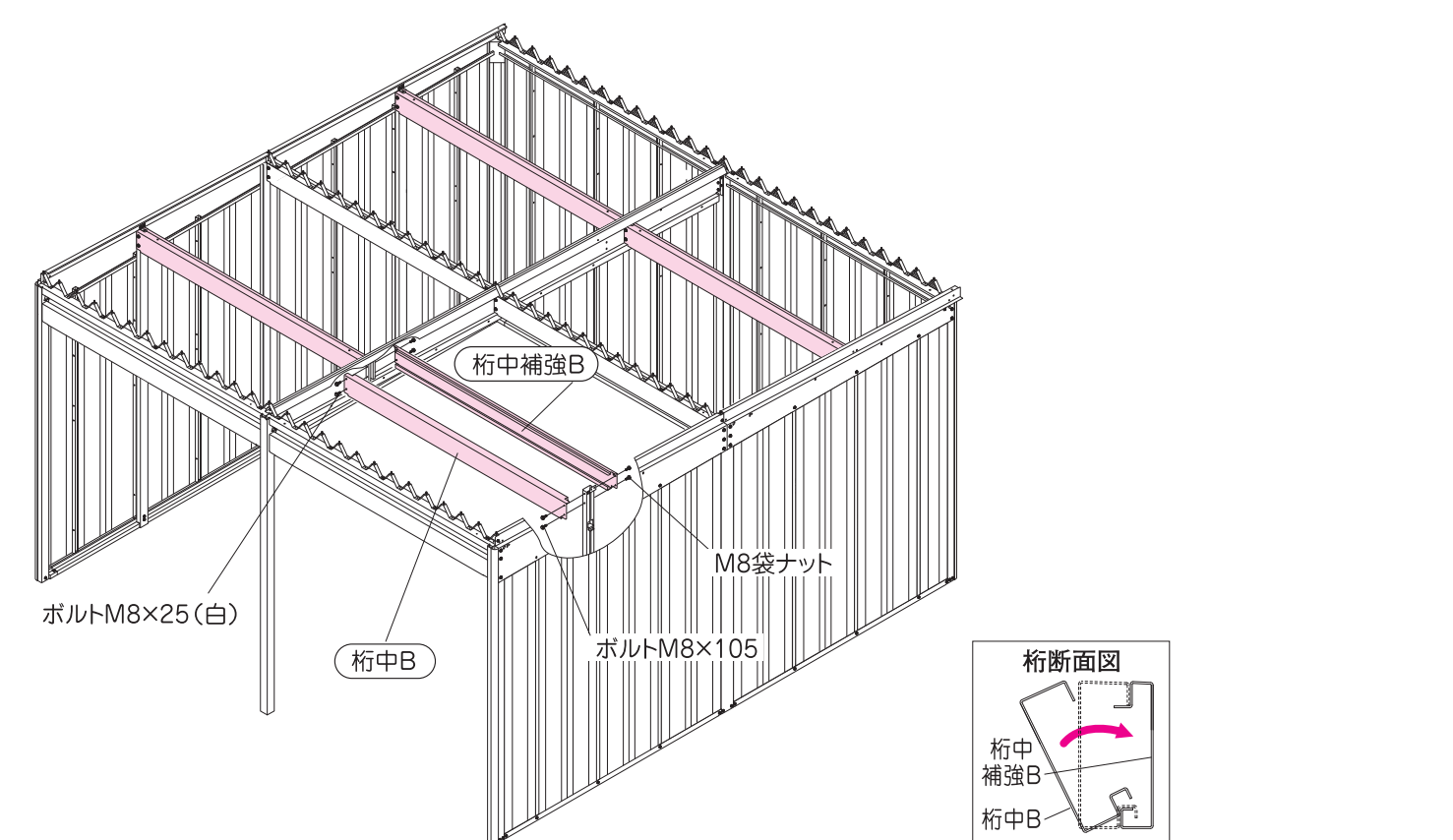
12 補強柱の取付け

- ① 補強柱取付金具Aを(補強柱前・後)に取り付けます。
- ② 補強柱上枠補強金具Bを間柱の横からスライドさせて上枠に設置します。
- ③ 補強柱の上下を固定します。



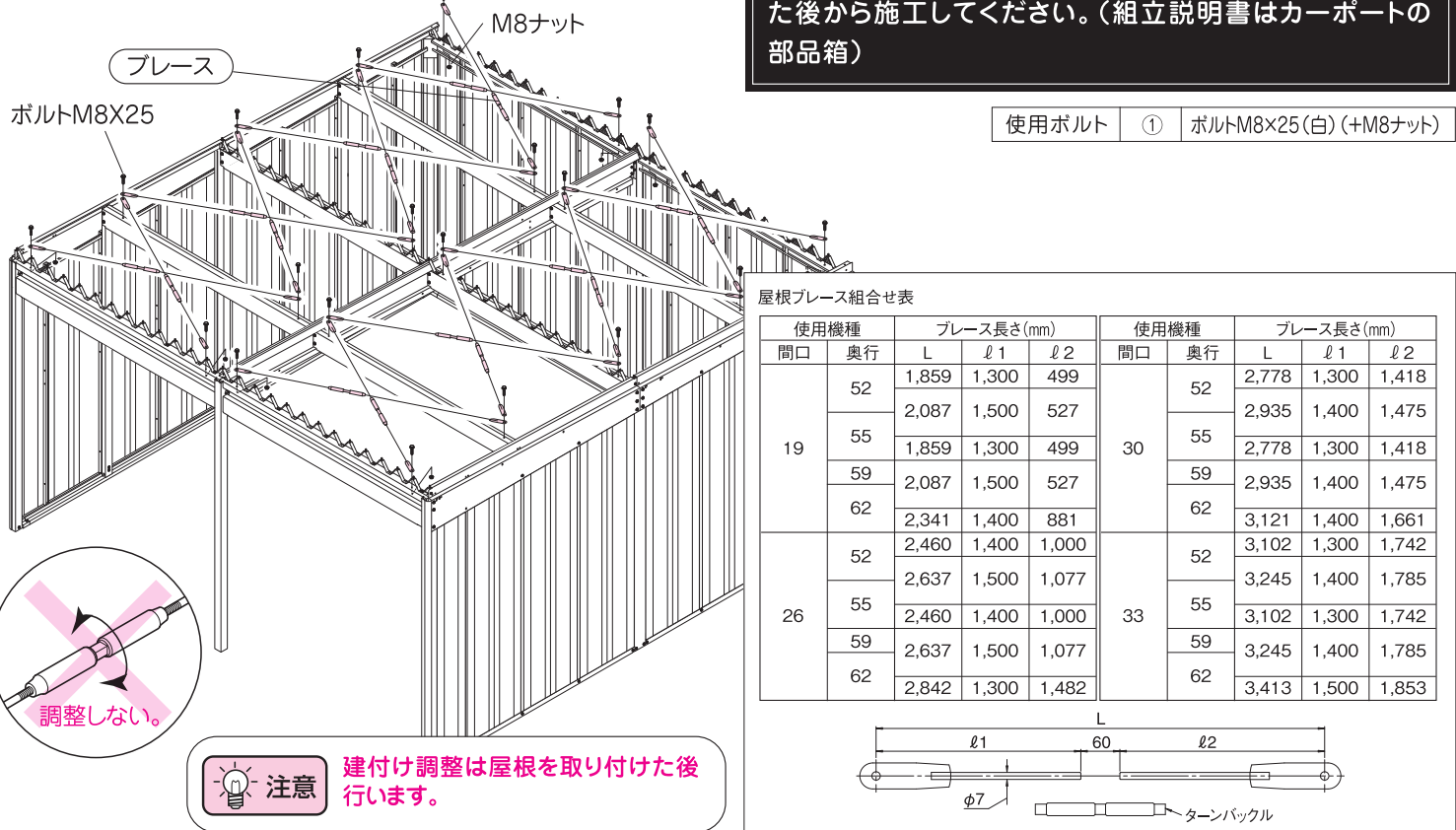
13 補強桁の取付け

- ① 桁中補強Bを補強柱、補強桁取付金具に取り付けます。
- ② 桁中Bを桁中補強Bにかぶせるようにして取り付けます。



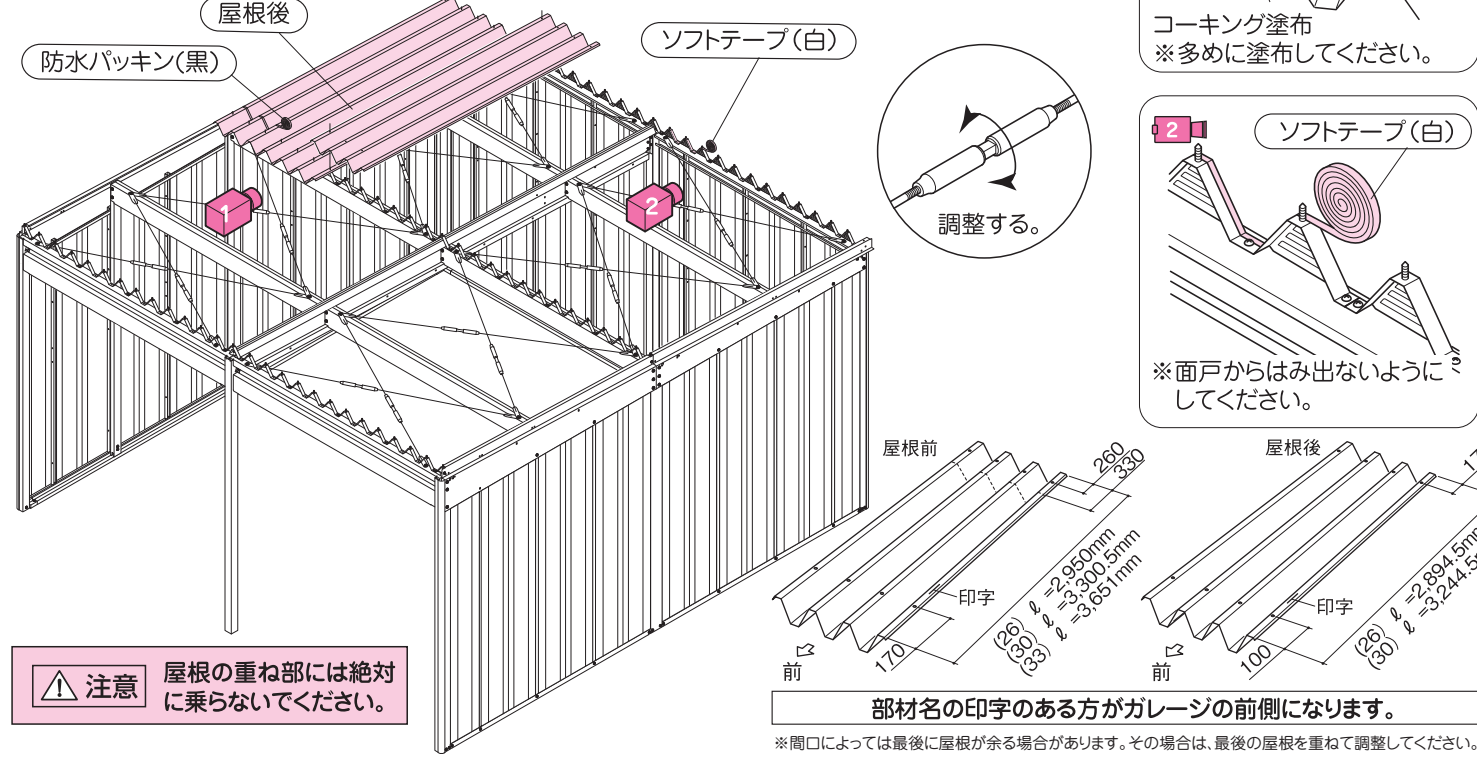
14 ブレースの取付け

- ① (ブレース)を桁に取り付けます。
※調整は屋根を載せた後に行います。
(先に調整すると屋根が入らなくなる可能性があります。)



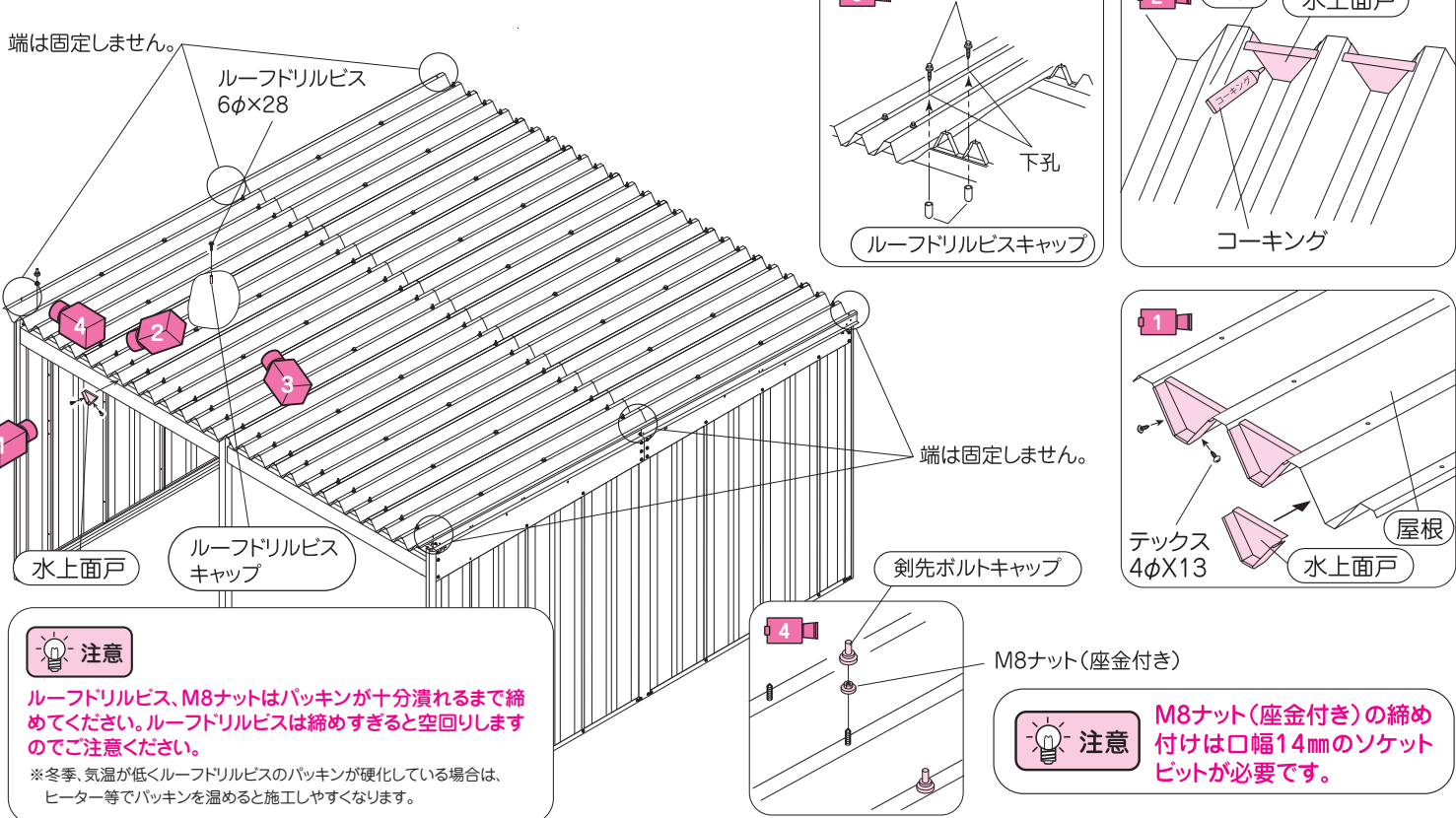
15 屋根の設置、建付け調整

- ① (ソフトテープ(白))を桁後のタイトフレームに沿って貼り付けます。
- ② (屋根後)を向かって左から載せていきます。
- ③ (防水パッキン(黒))を屋根後の前側に貼り付けコーキングを施します。
- ④ (屋根前)を向かって左から載せていきます。
- ⑤ ブレースのターンバックルを回して本体の建付け調整を行います。



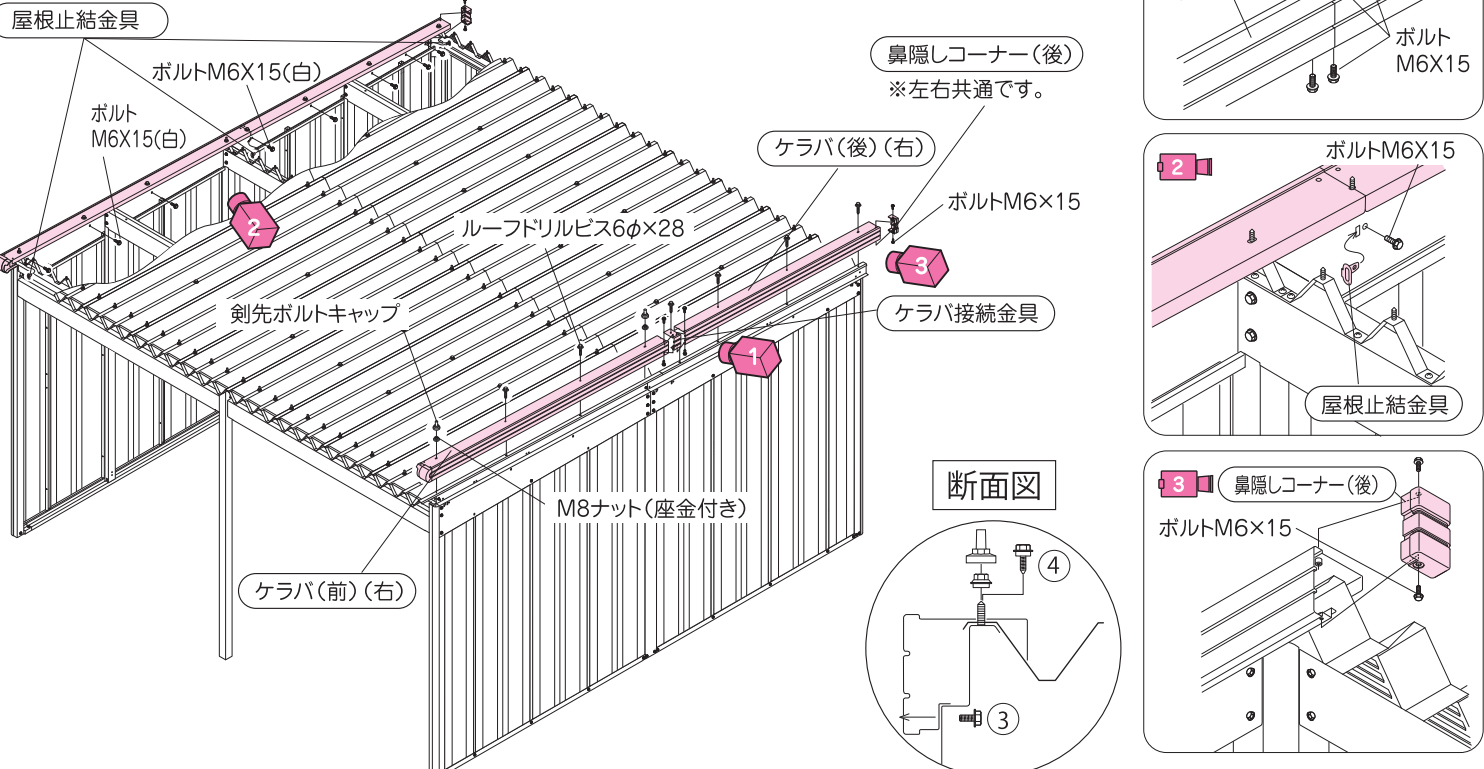
16 屋根の固定

- ① 屋根の両端部を残し屋根をタイトフレームに固定し、(剣先ボルトキャップ)を嵌めます。
- ② 屋根の流れ方向の重ね部を固定し(ルーフトリルビスキャップ)を屋根裏からかぶせます。
- ③ (水上面戸)を水上側に取付けコーキングを施します。



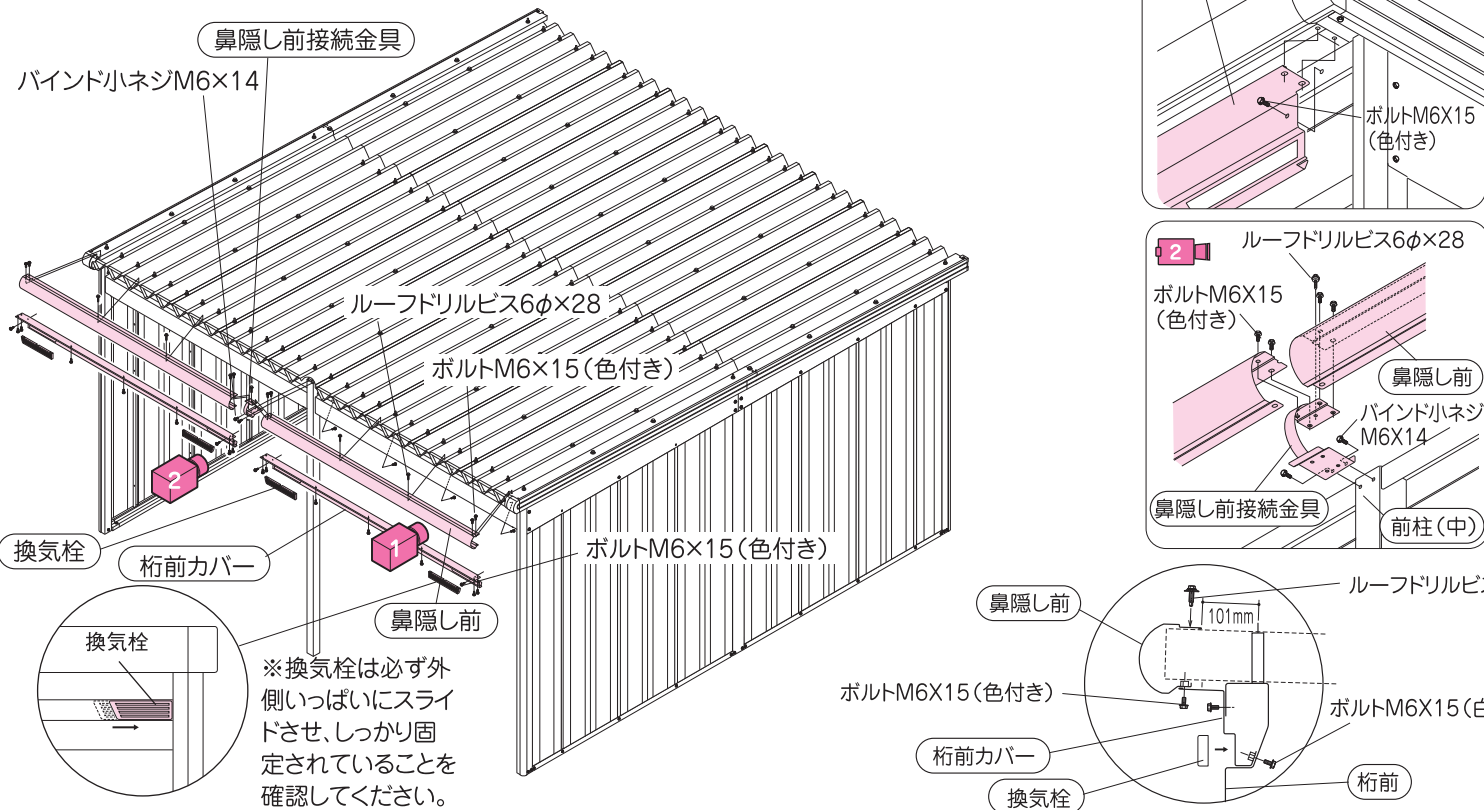
17 ケラバの取付け

- ① ケラバ接続金具をケラバ前に取り付けます。
- ② ケラバ前・ケラバ後を上枠に取り付けます。
- ③ 庫内からケラバを固定します。(3ヶ所は(屋根止結金具)を用いてボルト固定します。)
- ④ ケラバ上面を屋根に固定します。
- ⑤ ケラバの後端に(鼻隠しコーナー(後))を取り付けます。



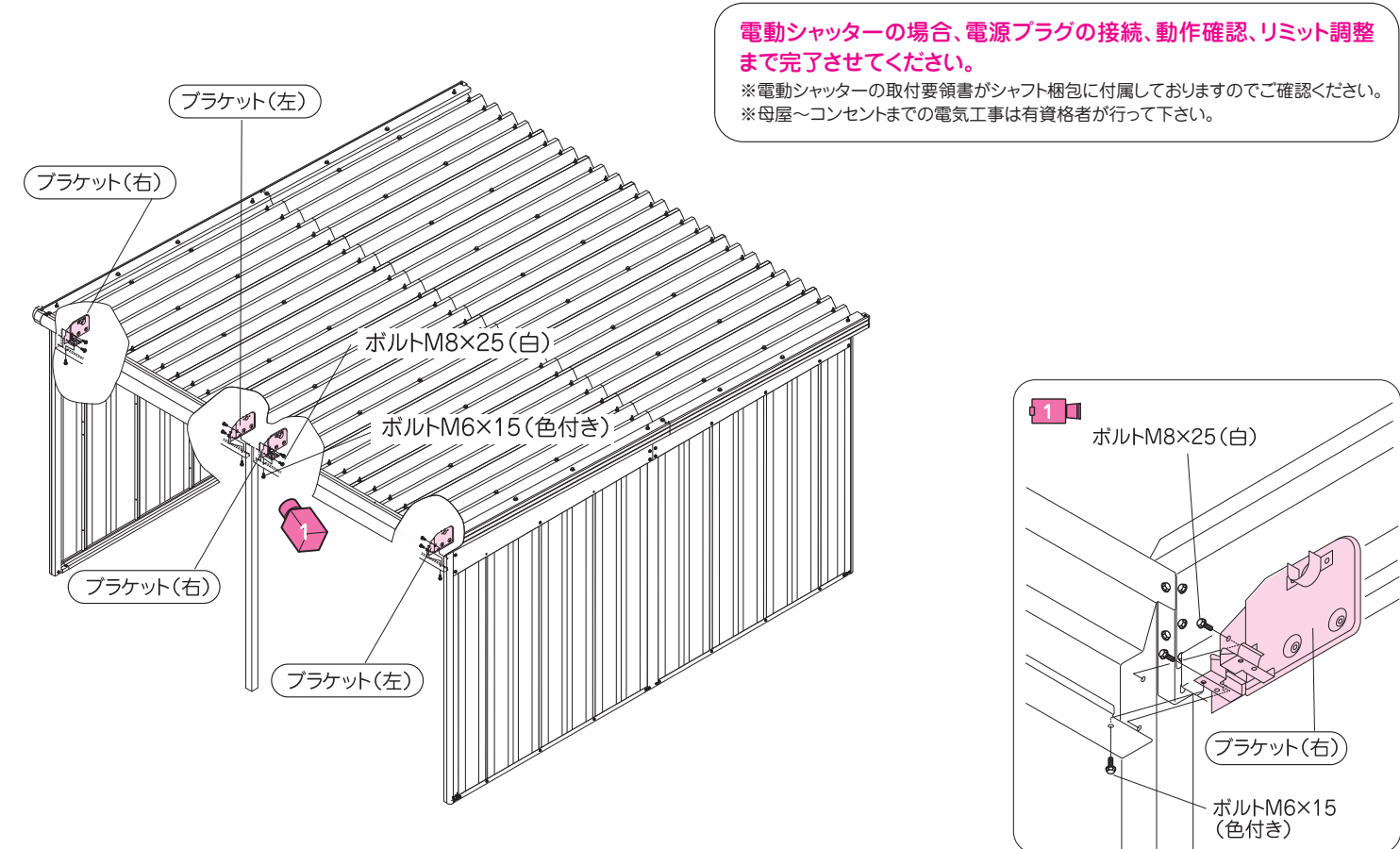
18 鼻隠し前の取付け

- ① ※連棟の場合、(鼻隠し前接続金具)を前柱に取り付けます。
- ② (鼻隠し前)を屋根、ケラバコーナー樹脂に取り付けます。
- ③ 桁前カバーを桁前、鼻隠し前に取り付けます。
- ④ 換気栓を桁前カバーに取り付けます。



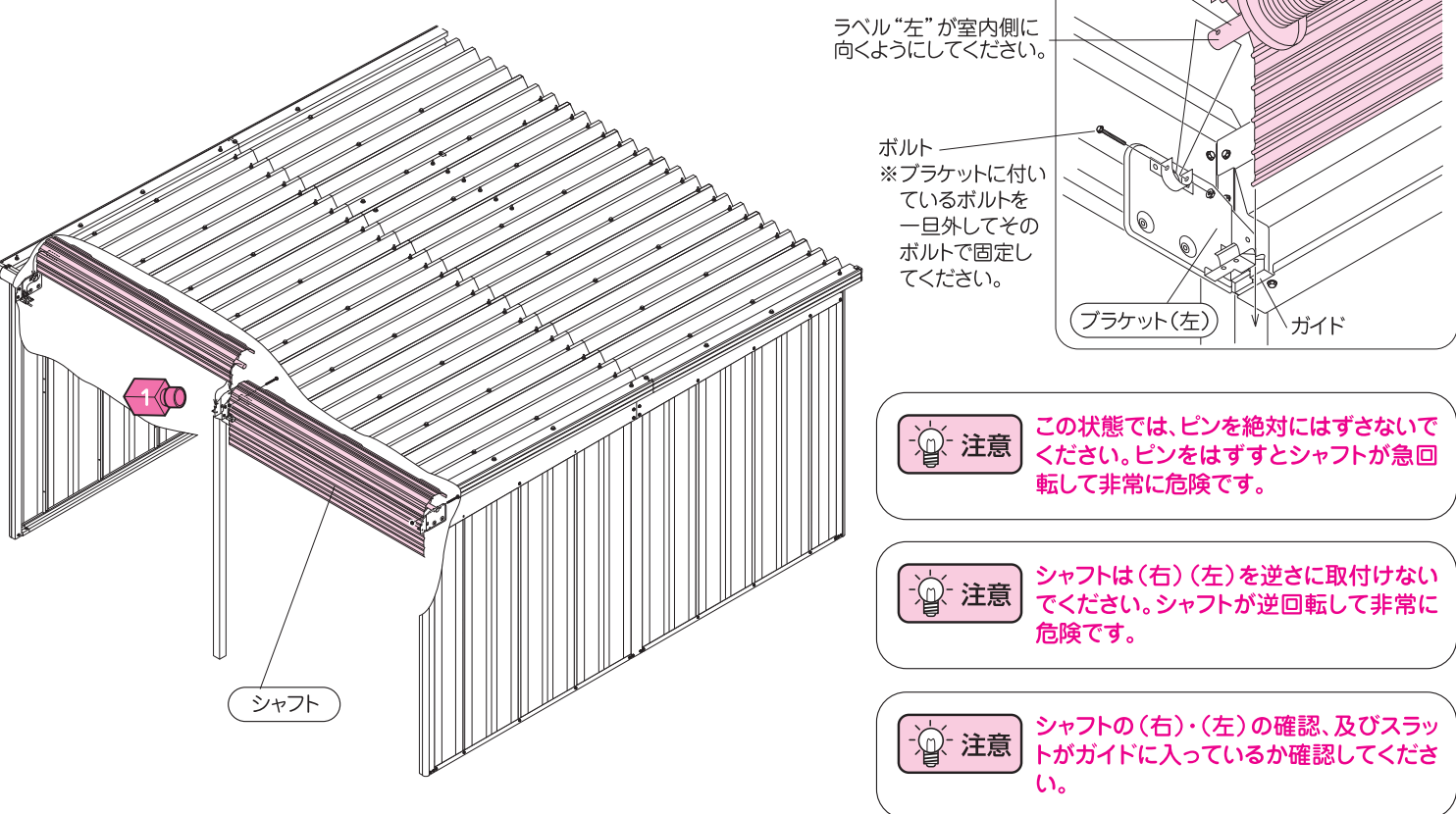
19 シャッターブラケットの取付け

- ① ブラケットを柱、桁前に取り付けます。



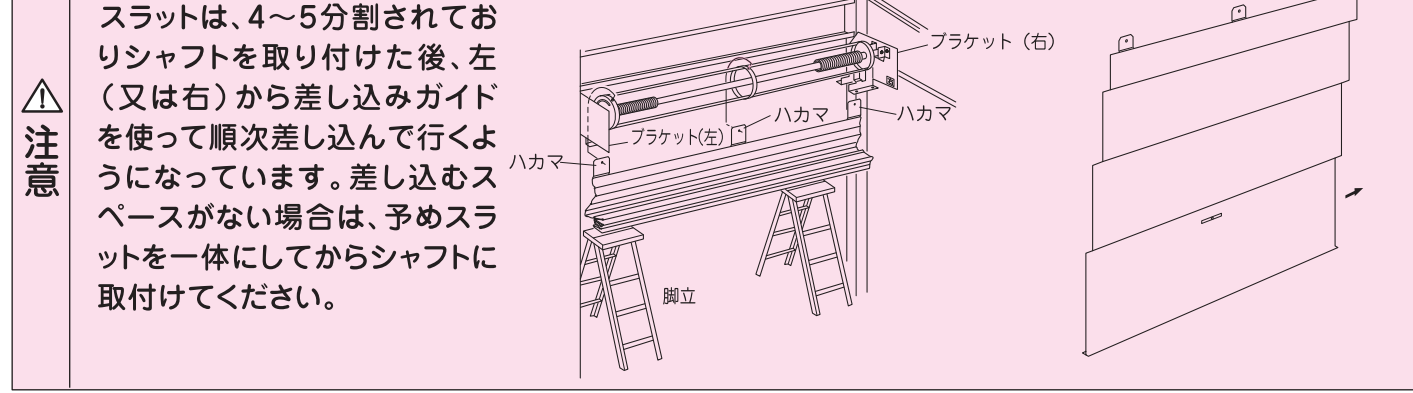
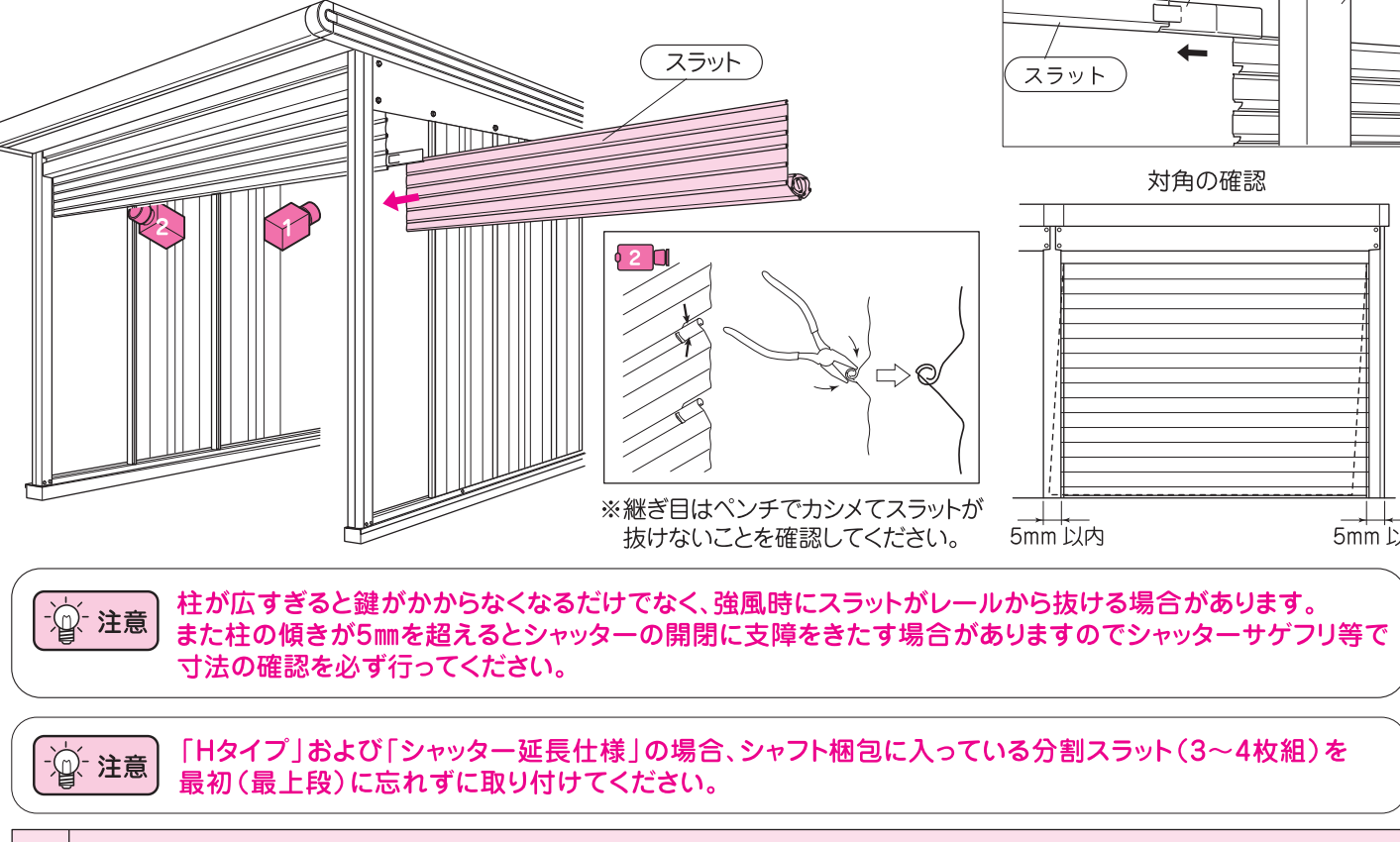
20 シャッターシャフトの取付け

- ① シャフトをブラケットに取り付けます。
(左右のラベルが室内側にして取り付けください。)
- ② スラットをブラケットのガイドに通します。



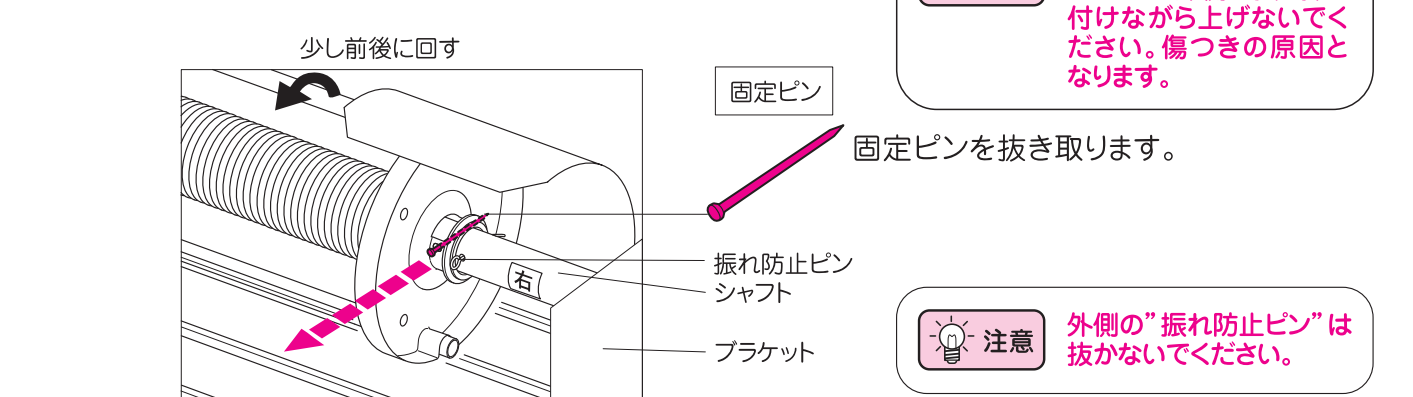
21 スラットの吊りこみ

- ① (スラット)を差し込みガイドを使って順次差し込みます。
- ② 継ぎ目をカシメます。(両端方シメてください。)
- ③ 柱の建ちを確認します。



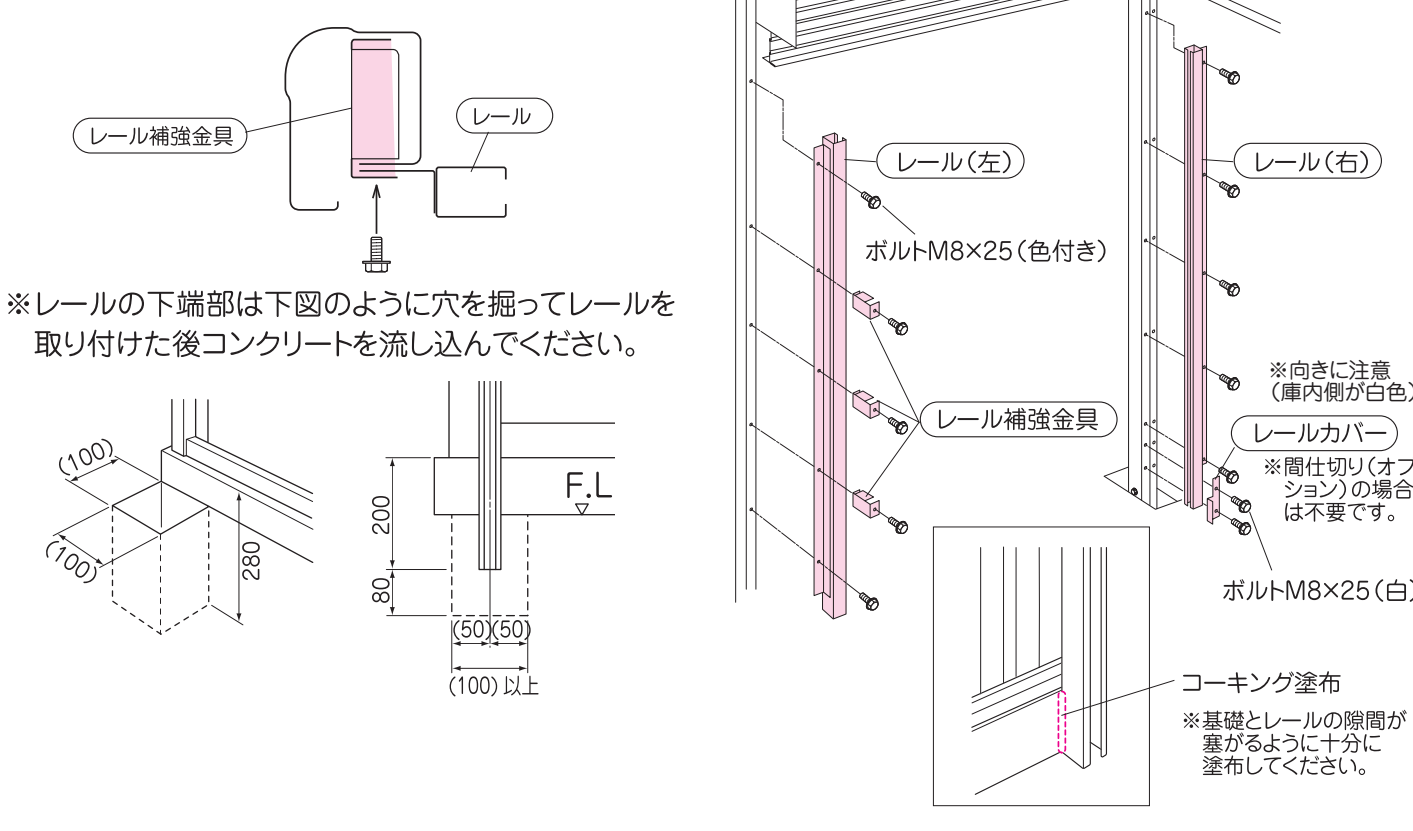
22 シャフト固定ピンの抜き取り

- ① シャフトの両端にある固定ピンを抜き取ります。
- ② スラットを巻き上げます。



23 レールの取付け

- ① (レール)を前柱に取り付けます。
- ② 両サイドの柱には、中央3ヶ所に(レール補強金具)を取付けます。
- ③ 連結部は下部に(レールカバー)を取付けます。
- ④ 基礎部分にコーキングを塗布します。



24 桁後補強の取付け

- ① (桁後補強)を桁後に取付けます。

